

2025 年 6 月 12 日
泉佐野市

株式会社桜通商から 企業版ふるさと納税による寄附を賜りました

泉佐野市(市長:千代松 大耕)は、株式会社桜通商(本社:大阪市北区、代表取締役:清水 浩太郎)から、全国のこども食堂を支援する「子どもの未来応援プロジェクト」(以下、本事業という。)に対し、企業版ふるさと納税による 100 万円の寄附を賜りました。

本事業は、企業からの寄附金を活用し、市が泉佐野産の食材(米や野菜)を買い上げ、寄附企業が指定する地域のこども食堂に提供するものです。この度の寄附金は、同社の本社所在地である大阪市のほか、石川県および名古屋市内のこども食堂の支援に活用させていただきます。

株式会社桜通商は、2009 年の設立以来、15 年以上にわたり、冷凍野菜を中心とした食品の輸入・加工・販売を通じて、食の豊かさと人と人のつながりを追求してこられました。また、社会との調和や地域との連携を大切にし、持続可能な社会づくりにも積極的に取り組まれています。

この度の寄附は、子どもの貧困対策や子育て支援、地域コミュニティの活性化を目的とする本事業に共感いただいたものであり、こども食堂を通じて、すべての子どもたちが安心して食とふれあい、健やかに成長できる環境づくりに役立てられます。

株式会社桜通商について(<https://sakura-trading2009.co.jp/>)

日本の「いただきます」のために。桜通商は、冷凍野菜を世界中から仕入れ、日本の食卓へ届ける貿易商社です。病院食からスーパーのお惣菜まで、食の「安心」と「笑顔」を支えています。

泉佐野市について(<http://www.city.izumisano.lg.jp/>)

泉佐野市は、大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。面積は約 56.51 平方キロメートル、人口は約 10 万人の都市で、平成 6 年 9 月に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21 世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

本件に関する報道機関の問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 おもてなし課 担当:檜(ひのき)、濱出
Tel:072-447-8126/ E-mail: omotenashi@city.izumisano.lg.jp